

夏 期 合 宿 日 誌

35年度夏期合宿は、大峰山脈全山縦走が行われた。ブツシュ、ダニ、マムシ、水不足等苦しい縦走生活だった。今年はさらに部員の向上をはかる為、合宿場所を北アルプスに選定し、横尾定着合宿、槍岳から烏帽子岳までの縦走合宿が行われた。横尾での生活は雨で何も出来なかつたが縦走生活は比較的人も少なく、天気にも恵まれ一応成功した。

8月3日

20時25分発「ちくま号」にて総勢20名松本に向け出発

8月4日 曇り

黒菱平ボツカ班は2日から横尾に入っているのだが、毎日雨が降つたりやんだり、洗濯物が、さつぱりかわかない。あきらめて外に放りばなしである。今月も全然太陽にお目にかかれない。イケネエ、今日はきたねえのがごそごそ、来ヤがるんだ。朝めしもそこそこに三人上高地迄迎えに行く。彼らと出会つたのが900一寸過ぎ。寝不足の為か、皆疲れているようだ。横尾にテント設営したのが3時過ぎ、霧雨が実に不ゆがいた。

900上高地 ——— 1430 横尾 ———

1800夕食 ——— 2000 就寝...

8月5日 雨

停滞

8月6日 曇りあめ

相変わらず天気は悪い。朝800に涸沢に入り、O、B竹本氏にグリセード習う。

900奥穂に向け出発。

風が一寸きつく、肌寒い。全員ビシヨヌレになり言葉を交す、元気もない。

500朝めし ——— 800涸沢(グリセード)

稿高山荘着 ——— 1430涸沢 ——— 1600横尾着 10.40

8月7日 晴 曇り

前夜の雨で、シユラフ ザツク皆、ビシヨヌレ、新品のテント雨もり激し

く、装備係の責任だと少々もめる。700頃 1週間ぶりの太陽に
歡声を上げる。さつそく虫ぼし乾燥屋から7名涸沢に出発、立山班がグ
リセードを指導してもらってきたとかで一寸だけうまい。O、Bの竹本
氏、仕事の都合で下山される。さあ、あすからいよいよ縦走。

8月8日 晴 くもり

1000全員起床、315横尾出発

525一ノマタ小ヤ、725ヤリ沢小ヤ

1215殺生小ヤ

フレツシュ重い荷物にいささかバテ気味、天気もながめも素晴らしい、予
定時間よりもだいぶ遅れて殺生小ヤ到着、先発隊は1時間程早かつたら
しい。本日の天気、気味悪い程良く、800頃迄雲一つない青空
午後から予報通り雲が多くなり、槍附近から時折ガスが猛出、本日は殺
生小ヤのウラにテント設営、気温、非常に低く風や、強く肌寒い、小ヤ
にて茶を飲む非常にうまい。全員今登ってきたヤリ沢の登りは大分つら
かつたらしい。又メツチエンの数が多いのにも参つた。今日の明け方の
槍は非常に美しかつた。

8月9日 雨

本日は雨の為停滞

強風、風冷たし。昨夜風邪に参つていた連中もすつかり元気回復、堀、
香川、相良槍ヶ岳頂きに遊山、あす快晴である事祈る 食当には気の毒な
程強風、食つちや寝食つちや寝で全然書く事なし。

8月10日 快晴

600殺生小ヤ出発 1050双六小ヤ 1253 テン

ト場到着全員、一昨日とは全然別人のような元気さ予定通り三俵連華小
屋より30分ばかり手前の地点にテント設営。風は少し強いが、あたり
には美しい 雪ケイが見え、緑々しい平地清くすんだ水。最高の気分
である。殺生小ヤ裏のテントを撤収して槍ヶ岳への急な登りが本日のクラ
イマックスであつた。濃い霧が立ちこめ冷たい強風には全員震え上つた。
西鎌尾根は全然危険な箇所も見あたらず、たらたら続く道を、そう快な
気分で歩いた。休ケイは30分に5分というペースで、それ以上休むと

寒さが身にしみた。

8月11日 くもりのち晴 1320野口五郎岳着

5.30出発 1530烏帽子着 ワリモ岳の登りはきつく苦しかった。三俣蓮華小ヤからの山道はぬるぬるとして実に歩きづらく、Iが流れに顔を突つこんだ時はヒヤツとした。今日は少々強行軍ではあつたが全員事故もなく、最後の苦痛にたえた。あゝあずは温泉に入れる。何となく、気分がさわやかであつた。

8月12日 快晴

610烏帽子出発 1000濁到着

1325 七倉着 1355分 ぐず着 1520 反省会(於カジカ荘)

反省会に於いて、1年次生の痛烈なる上級生批判が飛び出し、我々一瞬どぎもをぬかれた。しかし、そこは上級生、何かと理由をつけて逃げはしたが、なかなか本年度新入部員の元気のよい発言は、今度の部の将来に明るいものを感じさせた。

反省会を一時間ばかりで終わらせ、待望の湯につかる。あゝ気分そう快我々だけがもつこの最高の特権、次に我々の心を襲つたのは夕飯の事であつた。又々このめしのうまかつた事。16杯も食べた 怪物もいた。後は自由時間、各自、マージャン、テレビ、散歩と、好き、勝手な事をした。あずは、帰れる。新入部員は特にそう思つた事であろう。

北アルプス 合宿日記より

関西大学探検部活動日誌抄

関西大学探検部

——— <昭和35年> ———

◎ 12月20日 奥越高原スキー合宿

30日

(小野、岡本、近藤、河本、藤田(宏)、米川、原野、
松村、藤田(亨)、堀、梶本、青木、宮沢、浦上、唯
岡、浜根、加藤、